

## News Release

2014年10月16日(木)

株式会社 George P. Johnson

ブラニュー株式会社

### 10/31(金)、ハロウィンの六本木で「撮られる」イベントを開催

株式会社 George P. Johnson (代表: 蓮沼 肇, 積家 誠人) とブラニュー株式会社 (代表: 名富 達哉) は、ともにオフィスを構える六本木駅前ではロウウィンを盛り上げ、国内外に PR するべく、街ゆく仮装者の写真を撮影して Web 上で雑誌のように発信するイベント “Capcharmee (キャプチャーミー)” を 2014 年 10 月 31 日 (金) 18:00 より開催します。



<http://halloween-gpj.branu.jp/>

“Capcharmee”では、ハロウィンの思い出を形に残したい方のため、蜘蛛の巣を模したブースで仮装者の “Capture me!” という声を合図に写真を撮影します。撮られた人々の画像はその場で公式サイト上にアップロードするので、“Charming” な写真が集まるにつれ、サイトは多国籍なアートの街・六本木の魅力を伝える雑誌のように彩られていきます。

本企画は会場のビルの同フロアにオフィスを構える二社で行ない、印象的なイベント演出でクライアントのブランド価値を最大化する GPJ 社が空間プロデュースを、“カッコいい” という価値を付加した Web 制作を手がけるブラニュー社が Web プロデュースを担当します。

#### ◆ GPJ and BRANU presents: Roppongi Halloween Night 2014 “Capcharmee” 開催概要

日程: 2014/10/31 (金) 18:00~21:00 ※事前予約などは不要です

会場: スペース六本木 (東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 1F) ※入場無料

アクセス: 東京メトロ日比谷線・都営大江戸線「六本木駅」3番出口直結

#### ◆本件に関するお問い合わせ

- ・ イベント空間に関するお問い合わせ: 株式会社 George P. Johnson (Japan)  
Tel: 03-5786-3161 / Mail: gpj-contact@gpj.co.jp / 担当: 篠原
- ・ 企画、Web、画像素材などに関するお問い合わせ: ブラニュー株式会社  
Tel: 03-5413-4820 / Mail: press@branu.jp / 担当: 金井

住所は共通です: 〒106-0032 東京都港区六本木 6-1-24 ラピロス六本木 4F



## “Capcharmee” 参考資料



### ◆撮影の流れ

- 1: 仮装してブースを訪れるだけで OK! 事前予約も、費用も必要ありません。
- 2: 肖像権使用同意書にサインを頂きます。
- 3: よりチャームिंगになれる呪文“Capture me!” を合図に、写真を撮影します。
- 4: その場で簡単に写真を加工し、公式サイト上にアップロードします。

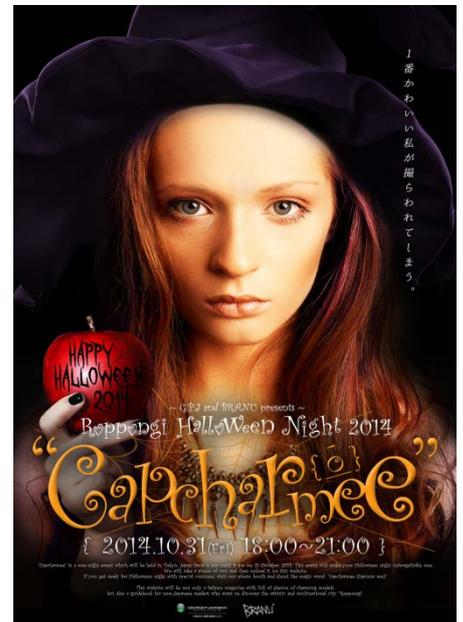
### ◆メインビジュアル

公式サイトから画像ファイルとして自由にダウンロードできます。

スマートフォンの壁紙として利用できるほか、ミニポスターとして印刷して部屋や学校、オフィスに貼ることができます。

※公共施設内に貼る場合は必ず建物管理者の許可を取ってください。

今後も、ブース作りの様子や撮影協力者に配布するノベルティグッズなどを公式サイトおよびソーシャルメディア上で発信していきます。



### ◆運営会社について

#### 株式会社 George P. Johnson (Japan)

Tel: 03-5786-3161 / Mail: [gpj-contact@gpj.co.jp](mailto:gpj-contact@gpj.co.jp) / Web: <https://www.gpj.co.jp/>

各業界のトップカンパニーの多くを顧客に持ち、クライアントにおける Experience Marketing のミッションを担うイベントエージェンシーです。

世界29拠点のネットワークを駆使し、国内外で実施したイベント事例を知見として活かしながら、感動的かつ印象的な「Live Experience」イベント空間として演出し、クライアントのブランド価値を最大化します。

#### ブラニュー株式会社

Tel: 03-5413-4820 / Mail: [press@branu.jp](mailto:press@branu.jp) / Web: <http://branu.jp/>

現代社会ではユーザーに好かれるものだけが残るというマインドのもと、クライアントのビジネスを成長させる Web ソリューション事業とユーザーの生活をより良くするインターネットメディア事業を展開しています。

「カッコいい人を育て、カッコいい会社をつくる」というビジョンを掲げ、言語や文化の壁すら超えて“kakkoi”と支持されるほどの価値を創造します。